

滋賀県介護職員チームリーダー養成研修

目的

※滋賀県独自の資格付与研修

今後、一層の介護の多様化が見込まれる中、要介護認定者等やその家族が安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアの推進に向けて、介護職のリーダーを養成する。

受講対象者

次の要件のすべてを満たす者

- 介護職員として5年以上の経験を有し、現に事業所内で介護職のリーダー的立場にある者
- 介護福祉士資格を有する者であること
- 事業者が介護職のリーダーとして適任者であると推薦する者

育成する能力

- 高度な知識・技術を有する介護実践者としての役割を果たすための観察力、判断力、業務遂行力、多職種連携力
- 介護職チームの指導者としての役割を果たすための指導・評価力
- 介護職チームのサービスをマネジメントする役割を果たすためのサービスの質の向上・改善力、生産性向上力 など

カリキュラム

- | | | |
|------------------|---------------------------|---------------------|
| ①介護専門職への途（総論） | ⑦感染症の理解と介護 | ⑫終末期の理解と介護 |
| ②尊厳の保持と自立支援 | ⑧難病の理解と介護 | ⑬介護の質の向上・指導 |
| ③障害の理解と介護 | ⑨「原則として医行為でないと考えられる行為」の実践 | ⑭職場の安全衛生管理 |
| ④介護の専門職能（基本）介護過程 | ⑩医療を継続する利用者の理解と介護 | ⑮コンプライアンス・リスクマネジメント |
| ⑤介護予防と生活リハビリ | ⑪医療的ケアを必要とする利用者の介護 | ⑯生産性の向上 |
| ⑥認知症の理解と介護 | | |

※研修時間数：96時間 研修日数：17日間（1回／2週ペース）

リーダーによる地域包括ケアの推進に向けた地域貢献

可能な範囲で、「滋賀の福祉人研修」や「出前講座」への協力など、滋賀の介護職の中核として他の介護職員の資質向上等に参画 ⇒ 滋賀の福祉人育成研修のファシリテーターとして参画